

「ゆめちから」栽培研究プログラム

第13期成果発表会

滝川第二中学校

ゆめちから プロジェクト

滝川第二中学校
元2年2組一同
代表生徒 土井、城所、今福



プロジェクトに 応募した理由

- ・学校に作物栽培できそうな場所がある。
- ・身近に小麦畑はなく、見てみたかった。
- ・落穂拾いをしてみたかった。
- ・小麦粉をつくってみたかった。
- ・パンが好きetc



ゆめちから栽培@滝川第二中学校の歴史①



ゆめちから栽培@滝川第二中学校の歴史②



研究テーマ

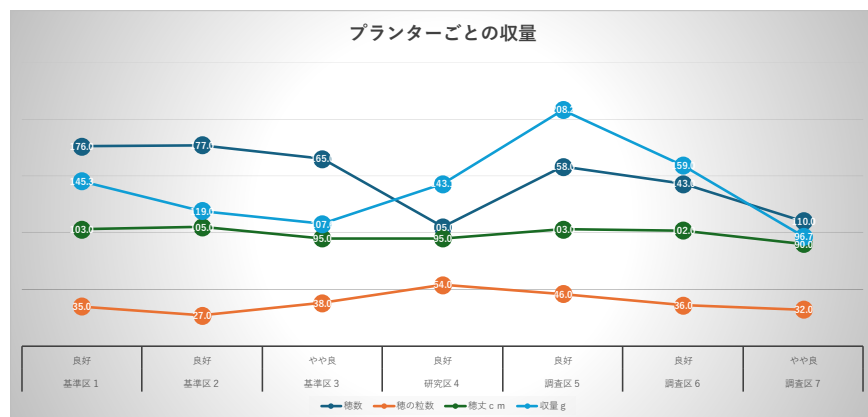
起生期の施肥方法が収量・品質にもたらす違い

	10月	3～4月	5月	
	基肥	起生期	止葉期	葉面散布
基準区	7.5 g	13・5 g	9.0 g	なし
研究区	7.5 g	2.7×5回	9.0 g	なし

収量の差 分割施肥と一括施肥 データ

名称	基準区 1	基準区 2	基準区 3	研究区 4	調査区 5	調査区 6	調査区 7
日当たり	良好	良好	やや良	良好	良好	良好	やや良
穂数	176.0	177.0	165.0	105.0	158.0	143.0	130.0
穂の粒数	35.0	27.0	38.0	54.0	46.0	36.0	32.0
穂丈 c m	103.0	105.0	95.0	95.0	103.0	102.0	90.0
収量 g	145.3	119.0	107.6	143.1	208.2	159.0	96.7

収量の差 分割施肥と一括施肥 グラフ



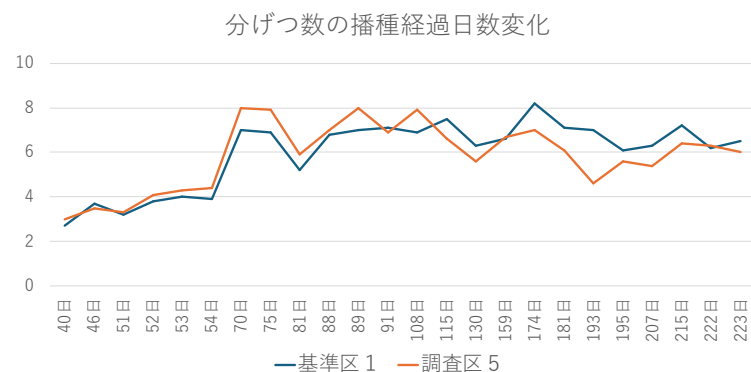
収量の差 分割施肥と一括施肥

結論：分割施肥の方が、穂あたりの収量が多い。
 分割施肥の方が、収量そのものが多い。
 分割施肥の方が、穂数は少ない。

→ 収量増加には、
 分割施肥が効果的だ！



分けつ数の差 分割施肥と一括施肥 グラフ



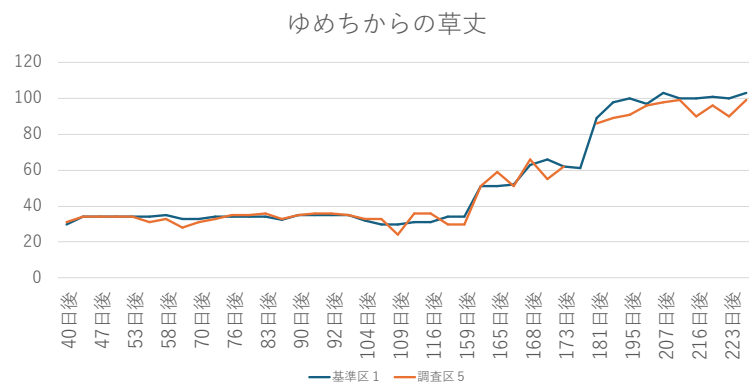
収量の差 分割施肥と一括施肥

結論：分割施肥の方が、穂あたりの収量が多い。
 分割施肥の方が、収量そのものが多い。
 分割施肥の方が、穂数は少ない。
 ★分割施肥の方が、分けつ数は少ない。

→ 収量増加は、分けつ数が多ければ良いわけではない！



草丈と施肥方法

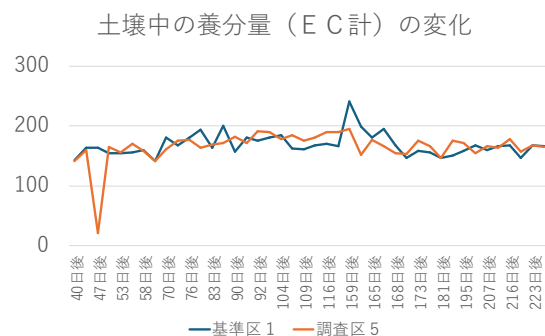


収量の差 分割施肥と一括施肥

結論：分割施肥の方が、穂あたりの収量が多い。
 分割施肥の方が、収量そのものが多い。
 分割施肥の方が、穂数は少ない。
 ★分割施肥の方が、分けつ数は少ない。
 ★分割施肥の方が、草丈の伸びは一定。



土壌中の養分量と施肥方法



収量の差 分割施肥と一括施肥

結論：分割施肥の方が、穂あたりの収量が多い。

分割施肥の方が、収量そのものが多い。

分割施肥の方が、穂数は少ない。

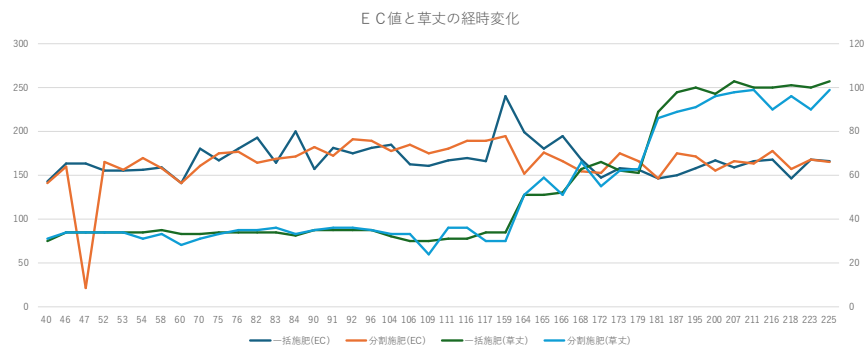
★分割施肥の方が、分けつ数は少ない。

★分割施肥の方が、草丈の伸びは一定。

★分割施肥と一括施肥では、最終的な土壌中養分量が同じ



E C値と草丈の関係をまとめたグラフ



収量の差 分割施肥と一括施肥

結論：分割施肥の方が、穂あたりの収量が多い。

分割施肥の方が、収量そのものが多い。

分割施肥の方が、穂数は少ない。

★分割施肥の方が、分けつ数は少ない。

★分割施肥の方が、草丈の伸びは一定。

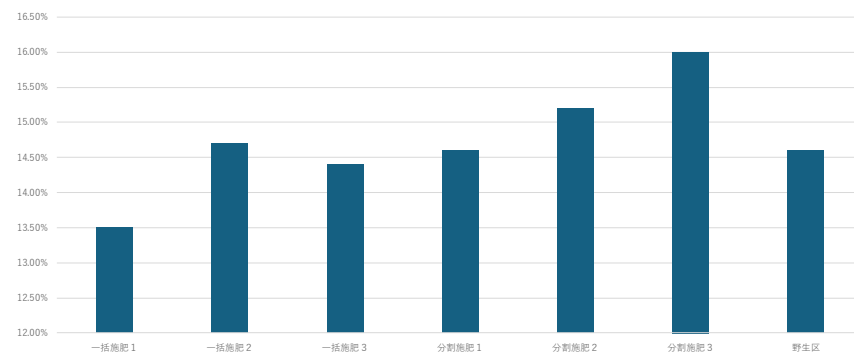
★分割施肥と一括施肥では、最終的な土壌中養分量が同じ

→ 分割施肥は、より効果的に実に栄養が送ることで収量を増加させる効果がある（仮説）



滝二のゆめちから・タンパク質含有率

タンパク質含有量と施肥方法



タンパク質含有率 分割施肥と一括施肥

結論：分割施肥の方が、
タンパク質含有率が高い。

参考：秋播き小麦のタンパク質含有率

キタノカオリ 11.2%

ホクシン 9.9%

春まき小麦のタンパク質含有率

春よ恋 11%

ハルユタカ 11.8%

備考：日陰の方がタンパク質含有率が高い



おまけ・スケッチ紹介



ゆめちからの 1年間を振り返って



あいさつ：ご清聴あ
りがとうございまし
た！

